

2014年9月20日発行

二火会たより・20号

日本山岳会 二火会 〒102-0081 代田区四番町 5-4 TEL03-3261-4433

暑い！暑い！毎日クーラーをつけて、家に閉じこもりへばっていたのですが、ある日突然、秋(?)になってしまいました。猛烈に荒れた気象で、日本国中たいへんです。皆様のおうちは大丈夫でしたか？広島の方々と多少顔なじみがあるので、すぐ事務局へ電話を入れて確認しました。「安佐北」とか「安佐南」とかの方々は、日本山岳会の方々にはいらっしやいませんでした。地図を拡げてよくよく見たら、広島といっても広いのですよネ。

悲しい出来事がありました。先日までお元気だった柴田初子さんが、95歳で逝去されました。耳が不自由で、あまり私生活のお話は伺ったことがないのですが、中村美津子さんが、先日ご病気で亡くなりました。

人生いつか訪れる最後ですが、皆、突然で本当にとっても悲しく寂しいです。柴田初子さんと中村美津子さんのことは、次の回に少し書いていただこうと思っています。

代表 金井一子

山行報告

7月の山行 河口湖・天上山アジサイハイキング

■期 日：2014年7月8日（第二火曜日）晴

■参加者：植村澄江・内田敏子・佐藤登代子・清水千枝子・松島岳生・渡部温子
金井一子・里見清子(係り) 8名

雨の予報なので長い傘を杖替りに持ち、河口湖へ。ロープウェイのりばで、内田さん、里見さんに合流。予報がはずれ、お天気もよくなり、8名にしては賑やかだ。ロープウェイ山上駅には、タヌキやウサギが出迎えてくれキネパチ。少し休憩して山頂へ。電車の中で見えていた富士山が隠れてしまった。標高が高いせいで、涼しい風が吹いていて気持ちがいよいよ。たくさんのおかずをいただきながら昼食タイム。

帰りは山上駅まで戻り、アジサイの咲く斜面を鑑賞しながらゆっくりと下山。若木が多くアジサイはまだ旬の感じ。



山上駅でタヌキやウサギのお出迎え



富士山はこれでガマンして。



バスで大石紬伝統工芸館を往復、見学する。河口湖ハーブフェスティバルが行われているラベンダー公園でビールとか、アイスとか食し夕方それぞれのバス、電車に別れて帰宅。新宿行の高速バスが買えたので、清水さん（日野下車）、渡部さんと金井は新宿まで。渋滞もなく6時半ごろには新宿についた。

里見さんには計画、下見などお世話になりました。ありがとうございます。（金井一子 記）

8月の山行 奥御岳溪谷

■期 日：2014年9月9日（火）

■参加者：植村澄江、大船武彦、金井一子、里見清子、佐野加代子、清水千枝子、
渡部温子（係り）7名

降り止まぬ雨に決行か中止か決めかねていた。金井さんと大船さんの一言で、決行する事に決めた。気が付くと天気予報の傘マークは消えていた。

レンゲショウマは本当に目立たない花である。咲き方にも色合いにも心惹かれる。ゆっくりと楽しんだ後、御岳山神社は帰りにお参りする事にして、長尾平に直行。7人でテーブルを囲みここで昼食、小学生の一団が、チラリ見をしてうまそうと通り過ぎてゆく。

七代の滝へのきつい下りと、鉄製階段の垂直的な登りを避けて、天狗岩へのルートに変更する。天狗岩で二手に分かれ、戻る組を残したままあっさりと別れ出発。庭園遊歩道のように整えられた溪谷の道、水の透明さで自然の豊かさを測り満喫する。道が良いために、つい早足になってしまう。古社の神主が今も早朝に滝行するという、神饌な綾広ノ滝に着き、小さな祠に参拝を済ませて一息いれる。ここからわずかな登りで、滝を足下に見ながら中沢の頭の分岐に。木陰が多くカンカン照りの暑い時期に歩くのが一番いいかなと思う。私たちだけが歩いているという、静寂な不思議な時間があった。2000年以上歴史がある、御岳神社の参拝を済ませてきた別行動組と合流。最後のお茶は両口屋是清の季節のものの和菓子、何時もの様に食べ物は盛りたくさん。立川駅で解散した。

ラッキーとしか言いようのない晴天の一日が終わった。

（渡部温子 記）



後ろは日の出山。キネパチ



いい天気だね



レンゲショウマ